

## 就活を始める学生の多くは、実はやりたいことが分からない...！？ ～学生が惹かれる or 関心が持てない企業の特徴～

### 就活生のホンネ ①

今回記事を作成するにあたり、2024年8月30日に就活生を対象にした『就活お悩み相談会』を開催しました。

その結果、実は就活始めたての学生は「**やりたいことが分からない人が多い**」結果となりました。

しかしそんな学生でも、やりたいことがないなりに企業を選ぶ判断基準はあります。

では、「そんな就活生が惹かれる企業とは、一体どんな企業なのだろうか？」という疑問が上がり、そこで私たちは、参加者に『**学生が惹かれる企業、関心が持てない企業の特徴**』について問いかけてみました。その結果が以下のとおりです。



#### 惹かれる企業の特徴

- ・ アットホーム（上下関係なく発言できる）
- ・ 休日多め（年間休日125日、月9～10日希望）
- ・ 残業少なめ(残業ありの場合は残業手当が出ること)
- ・ ワークライフバランスが整っていること
- ・ 勤務地が希望できる（地元で就職、地方での就職 など）
- ・ キャリアアップできる
- ・ 人間関係が良好（人柄重視）

#### 関心が持てない企業の特徴

- ・ 興味を持って参加した説明会での内容が理解できなかった
- ・ デスクワーク（じっと座って作業をすることが苦手）
- ・ 専門職（そもそも興味がない、必要な資格を所持していない）
- ・ リーダーシップを求められる立場（店長などの管理職）
- ・ ノルマがある仕事（実力主義）

## 学生が企業選びで重要視しているポイントって...？ ～学生と企業の間で、認識の差はあるのか～



### 就活生のホンネ ②

就活に悩む学生や、採用に携わる企業の方に質問を行う中で、私たちは学生目線として「学生が企業選びの際に重要視しているポイントに学生と企業でズレが生じていないか」という新たな疑問が生まれました。双方の回答をまとめた結果、学生と企業が「重要視しているポイント」は、あまりかけ離れていませんでした。ですが、企業側の意見として挙がった「バランス」は今回回答していただいた就活生が求める条件を網羅している内容であり、私たちインターンシップ生も**就活生は総合的に「バランス」を重要視している**と気付かされました。

#### 学生が企業選びの際に重要視しているポイント

##### 学生側の意見

- ・ 上下関係がない（発言がしやすい環境）
- ・ **カレンダー通りの休日重視**
- ・ **残業少なめ**
- ・ **仕事とプライベートのメリハリがある**
- ・ **キャリアアップの機会の多さ**

##### 企業側の意見

- ・ 知名度
- ・ 安定性
- ・ **バランス（仕事内容、やりがい、給料、勤務時間、福利厚生など）**
- ・ 働く目的（何のために働くか）
- ・ **色々なことに挑戦出来る環境**

企業は、学生が重要視しているポイントを理解しているにも関わらず、採用活動に苦戦しているのが現状です。そこで私たちは、「**企業の魅力はアピールの方法次第で印象が大きく変わる**」という結論に至りました。

## 企業の魅力、やりたいことがない学生にも届いていますか？ ～関心が持てない企業は、最初のつかみで失敗している！？～

### 就活生のホンネ ③

やりたいことがない学生は「理想のライフスタイルを叶えられるか」という判断基準を基に企業選びを行っています。そのため、自社に入社したらどんな社会人生活を送れるか、入社後を具体的にイメージできるような企業独自の取り組みや広報戦略を強化する必要があります。

そこで現在、企業が行っている『**関心を寄せてもらうためのGood事例（取り組み・広報）**』を学生目線でまとめました。それが以下の通りです。



#### Good（取り組み事例）

A社	あえて人事部を設けず、現場とのギャップを減らす仕組み
B社	3ヶ月おきにオンラインで定期研修を行っている
C社	オンラインや対面でのワークショップの開催

#### Good（広報の事例）

D社	採用担当者が大学等へ足を運び、直接就活生と交流している
E社	インターンシップや説明会を一足先早く実施している
F社	SNS（インスタ・Xなど）で社員が個人アカウントで発信をする